

出題の意図

- [1] 数学の基礎を問う問題である。いずれも情報数学を理解するために必要な基礎知識が問われている。
- [2] 微分積分に関する総合問題である。漸近線、関数の増減などの情報を総合して整合性のあるグラフを描くことが要求されている。
- [3] 線形代数の基礎を問う問題である。行列を用いた推定量の計算や基礎的な知識に関する理解が要求されている。
- [4] 確率・統計の基礎を問う問題である。組合せ、条件付き確率、検定に関する理解が要求されている。

グラフを描く問題は、基礎を問う問題であり、繰り返し問題を問う問題といえる。グラフを描く問題は、基礎を問う問題であり、繰り返し問題を問う問題といえる。